

JGS 宝石勉強会 テーマMのご案内

「地金の不思議」 宝石だけを知っていてもジュエラーとは呼べない！

平成 29 年 2 月 吉日

宝石店はなかなか楽しいお店です。別に買うものがなくともただのぞいているだけでも楽しいものです。美しく輝く宝石達を支えている金属は私達の親しめる分野といえます。宝飾品のデザインを重視し、絵や彫刻と同じように芸術の一分野として金属を追及してみると、不思議な世界が現れてきます。

「宝石の知識」としては鉱物学の知識、宝石の鑑別、鑑定、がありますが、「金属の知識」は、貴金属であるプラチナ、金、銀、パラジウムから銅、真鍮、青銅、アルミニウム、チタンなどの溶解温度、延性、硬度などです。

消費者のお客様から見て、ジュエラーとして宝石の知識はもちろん必須ですが、地金の知識は「あたりまえ」ではないでしょうか？私たち現在の宝石商（ジュエラー）は、意外にも地金の勉強に時間を費やさなくなっていますか？

金属を素材として扱う分野を金属工芸、略して「金工」といいます。その金工も、テクニックにより「铸造」「鍛金」「彫金」に分けられます。宝飾品の技術としては、宝石を留める技術である石留、身体につける機能を満足させるための金具の技術、これに研磨の技術。最近日本で使われている彫金という言葉は正確には金工上の彫金という意味ではなくジュエリーメイキングのことを指すようになってきています。ジュエリーメイキングのテクニックの中でも、ヤスリ掛けとロウ付は基本技術の二つの大きな柱です。

そこから考えて色々な配合の貴金属の現物を手に取りひっかけ、曲げ、ヤスリ、その貴金属の特性を学ぶ場を設けました。近年人気のアンティークジュエリーの修理、加工においても貴金属とロウ材の特徴を知らなければ手の付けられないことになってしまいます。是非この機会に学びましょう。

■テーマM：「地金の不思議」 宝石だけを知っていてもジュエラーとは呼べない！

■開催日：2017年3月22日(水) 午後12時30分開場、1時開始～4時閉会

■会場：JJA会館 〒110-8626 東京都台東区東上野2-23-25 Tel: 03-3835-8567

■講師：(未定)

■定員：30名 先着申込受付順とさせていただきます。

*お申込はWEBまたはFAXでお願いします。

■参加費：日本宝石協会会員(法人)と会員(法人)の社員 = 1人 **¥2,000-** (*注)

一般(非会員) = 1人 **¥8,000-**

(材料費、弁当代などが必要な場合は別途請求させていただきます。)

*注：1法人会員につき2名様までが、お一人2,000円で参加可。3名様以上の場合、3人目からお一人8,000円でご参加いただけます。

皆様のご参加をお待ちしております。

お申し込みはWEB申込フォームから送信していただくか、FAX申込書をお使いください。(裏面)

JGS 宝石勉強会 テーマM WEB 申込フォーム

http://japangemsociety.org/theme_m/form.php

上の URL、または右の QR コードからアクセスしてください。



※ インターネットをお使いでない方は、
下の FAX 申込書をご利用ください。

JGS 宝石勉強会 テーマM FAX 申込書

一般社団法人 日本宝石協会 事務局 行 (FAX: 03-5812-4786)

JGS 宝石勉強会テーマM ～地金の不思議～	
日時	H.29年 3月22日(水) 13:00~16:00
会場	JJA 会館(日本ジュエリー協会) 2階
定員	30名

▼ 参加希望者のご氏名

お一人目 _____ → ローマ字表記で _____

お二人目 _____ → ローマ字表記で _____

(その他通信欄)

住 所: 〒 _____ JGS 会員は省略可

会社名: _____ (JGS 会員・一般 ←○で囲む)

TEL: _____ ★FAX: _____

FAX または Email Address は、どちらかを必ずご記入ください。 (ご登録済みの方は省略可)

★Email Address _____ @ _____ 携帯キャリアアドレスは不可

- * JGS からのお知らせが届かないことでお申し込みの勉強会にご参加いただけなくなる場合もございますので、PDF などのデータファイルを必ず受信できる Email Address をお書きください。
- * 参加お申込は原則的に 1 法人あたり 2 名までとし、先着受付順とさせていただきます。
- * 日程・テーマは、ごく稀にやむを得ず変更される場合がございます。また、お申込み多数の場合は、追加の開催日に変更をお願いする場合がございます。ご了承くださいませよう願ひ申し上げます。